

## 川越市高齢者等実態調査の結果について（単純集計）

## 1. 調査時期

令和元年12月11日～同年12月27日

## 2. 回答状況

	配布数	有効 回収数	有効 回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (対象者：65歳以上の方)	8,624名	5,375名	62.3%
保健・福祉等実態調査 (対象者：40歳～64歳の方)	2,100名	752名	35.8%
保健・福祉等実態調査【介護保険認定者】 (対象者：要支援・要介護の認定を受けている40歳以上の方)	2,100名	1,151名	54.8%

## 3. 調査結果の抽出

～介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より～

(問1) 家族や生活状況について

(1) 家族構成

	今回 (令和元年度)	前回 (平成28年度)
1人暮らし	23.7%	17.5%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	36.0%	37.3%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	2.9%	4.1%
息子・娘との2世帯	20.1%	20.6%
その他	17.3%	20.5%

➡高齢者ひとり世帯と高齢者夫婦を合わせた割合は、54.8%⇒59.6%と増えています。

(問2) からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか？

	今回	前回
できるし、している	51.9%	57.0%
できるけど、していない	19.9%	21.9%
できない	28.2%	21.1%

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか？

	今回	前回
できるし、している	68.3%	73.9%
できるけど、していない	12.6%	11.7%
できない	19.0%	14.4%

(3) 15分位続けて歩いていますか？

	今回	前回
できるし、している	72.8%	77.2%
できるけど、していない	13.4%	12.4%
できない	13.8%	10.4%

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか？

	今回	前回
何度もある	10.8%	10.7%
1度ある	23.7%	19.4%
ない	65.5%	69.9%

(5) 転倒に対する不安は大きいですか？

	今回	前回
とても不安である	19.2%	15.6%
やや不安である	37.9%	35.3%
あまり不安でない	24.3%	27.9%
不安でない	18.5%	21.2%

➡上記(1)～(5)は、運動器の機能の状態を調べる項目です。

(1)「できない」に該当、(2)「できない」に該当、(3)「できない」に該当、(4)「何度もある」または「1度ある」に該当、(5)「とても不安である」または「やや不安である」に該当、5項目中3項目以上該当した運動器の機能が低下している方の割合は、23.5%で、そのうち5項目すべてに該当した方は、全体の5.4%です。

(6) 週に1回以上は外出していますか？

	今回	前回
ほとんど外出しない	7.6%	6.7%
週1回	14.2%	12.2%
週2～4回	43.4%	43.0%
週5回以上	34.8%	38.1%

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか？

	今回	前回
とても減っている	6.0%	4.7%
減っている	27.7%	23.8%
あまり減っていない	29.5%	31.1%
減っていない	36.7%	40.5%

➡上記(6)から(7)は、**閉じこもり傾向**を調べる項目です。

(6)「ほとんど外出しない」に該当し、(7)「とても減っている」または「減っている」に該当した閉じこもり傾向の方の割合は、5.7%です。

(8) 外出を控えていますか？

	今回	前回
はい	26.5%	22.6%
いいえ	73.5%	77.4%

(外出を控えている理由)

足腰などの痛み	62.6%	61.3%
トイレの心配(失禁など)	22.1%	19.0%
交通手段がない	21.5%	15.8%

➡外出を控えている人の割合は、前回よりも増加しています。また、外出を控えている理由としては、身体的な状況のほか、交通手段がないことによる本人を取り巻く環境が理由となっている方の割合が増えていることが分かります。

(問3) 食べることについて

(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなりましたか？

	今回	前回
はい	33.8%	32.0%
いいえ	66.2%	68.0%

(3) お茶や汁物等がむせることがありますか？

	今回	前回
はい	29.6%	26.6%
いいえ	70.4%	73.4%

(4) 口の渇きが気になりますか？

	今回	前回
はい	31.5%	27.8%
いいえ	68.5%	72.2%

➡上記(2)～(4)は、**口腔機能の状態**を調べる項目です。

(2)～(4)の項目で、2項目以上「はい」に該当した口腔機能が低下している方の割合は、27.1%です。

(1) 身長・体重 (BMI)

	今回	前回
18.5以下	8.6%	8.4%
18.5超	91.4%	91.6%

(6) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか？

	今回	前回
はい	13.9%	11.6%
いいえ	86.1%	88.4%

➡上記(1)(6)は、**低栄養状態**を調べる項目です。

身長と体重から割り出したBMIの値が18.5未満に該当した方のうち、(6)「はい」と答えた低栄養の傾向がある方の割合は1.8%です。

(7) どなたかと食事をともにする機会がありますか？

	今回	前回
毎日ある	48.0%	54.1%
週に何度かある	11.5%	9.8%
月に何度かある	20.3%	17.2%
年に何度かある	12.2%	11.8%
ほとんどない	8.0%	7.2%

➡上記(7)は、**孤食の状況**を調べる項目です。

「ほとんどない」と答えた方の割合が、8.0%です。その方の家族構成をみると、1人暮らしの割合が多く、37.8%です。

(問4) 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか？

	今回	前回
はい	47.5%	45.6%
いいえ	52.5%	54.4%

➡上記(1)は、**認知機能の低下**を調べる項目です。

「はい」と答えた方の割合が、45.6%⇒47.5%に増加しています。

(2) バスや電車を使って1人で外出していますか？

	今回	前回
できるし、している	70.5%	76.7%
できるけどしていない	14.9%	12.1%
できない	14.6%	11.2%

(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか？

	今回	前回
できるし、している	79.5%	79.2%
できるけどしていない	12.3%	14.4%
できない	8.3%	6.3%

(4) 自分で食事の用意をしていますか？

	今回	前回
できるし、している	71.1%	64.6%
できるけどしていない	20.0%	26.4%
できない	8.8%	8.9%

(5) 自分で請求書の支払いをしていますか？

	今回	前回
できるし、している	81.1%	79.6%
できるけどしていない	13.4%	15.5%
できない	5.5%	4.9%

(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか？

	今回	前回
できるし、している	78.9%	78.7%
できるけどしていない	14.3%	15.2%
できない	6.7%	6.1%

➡上記(2)～(6)は、IADL(手段的日常生活動作)の低下を調べる項目です。

(2)～(6)の項目で、1項目以上「できない」と答えたIADLが低下している方の割合は、20.6%です。

(問5) 地域での活動について

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか？

	今回	前回
是非参加したい	8.5%	11.2%
参加してもよい	48.8%	52.0%
参加したくない	35.9%	36.8%
既に参加している	6.7%	—

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか？

	今回	前回
是非参加したい	3.0%	4.2%
参加してもよい	32.8%	34.3%
参加したくない	60.3%	61.6%
既に参加している	3.8%	—

➡上記(2)～(3)は、**地域づくりへの参加意向**を問う項目です。

(2)(3)のいずれも「是非参加したい」または「参加してもよい」と答えた方の割合は、32.3%です。今後、地域づくりの担い手・ボランティアとしての参加意向を有する人が一定程度いることがうかがえます。

また、(2)(3)のいずれかで「既に参加している」と答えた方の割合は、7.8%です。

(問7) 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか？

	今回	前回
とてもよい	8.9%	10.5%
まあよい	65.3%	68.6%
あまりよくない	21.7%	17.4%
よくない	4.1%	3.6%

➡上記(1)は、**主観的健康観**を問う項目です。

「あまりよくない」「よくない」と答えた方の割合を合わせると、25.8%となり、体調が良くない高齢者が一定割合いることが分かります。

(3) この1カ月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか？

	今回	前回
はい	39.5%	36.1%
いいえ	60.5%	63.9%

(4) この1カ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？

	今回	前回
はい	25.2%	22.4%
いいえ	74.8%	77.6%

➡上記(3)～(4)は、**うつ傾向**を調べる項目です。

(3)(4)のいずれかを「はい」と答えたうつ傾向のある方の割合は、43.6%です。

(問8) 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか？

	今回	前回
はい	8.4%	—
いいえ	91.6%	—

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか？

	今回	前回
はい	28.0%	—
いいえ	72.0%	—

➡上記(1)～(2)は、認知症に関する相談窓口の認知度等を問う項目です。

(1)で「はい」と答えた方のうち、46.1%の方が、(2)で「いいえ」と答えています。

(問10) 介護予防について

(1) あなたは、寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならないよう、介護予防に取り組んでいますか？

	今回	前回
取り組んでいる	55.7%	—
取り組んでいない	44.3%	—

(2) (1)で「取り組んでいない」と答えた方

あなたが介護予防に取り組んでいない理由を教えてください。(○は3つまで)

	今回	前回
健康状態が良いため	41.9%	—
体力が落ちてきてから取り組みたい	16.5%	—
もう少し歳をとってから取り組みたい	14.5%	—
きっかけがあれば取り組みたい	44.1%	—
興味があるが、具体的な取り組み方がわからない	42.4%	—
興味・関心がない	8.2%	—
その他	4.9%	—

➡上記(1)～(2)は、介護予防の取組状況を問う項目です。

(2)で「健康状態が良いため」と答えた方のうち、問7(1)で自身の健康状態を「とてもよい」または「まあよい」と答えた方の割合は、93.7%です。

また、(1)で「取り組んでいない」と答えた方のうち、(2)で、「きっかけがあれば取り組みたい」「興味があるが、具体的な取り組み方がわからない」と答えた取り組む意欲がある方の割合は、62.7%です。

しかし、(2)「興味・関心がない」と答えた介護予防に無関心な方も一定程度いることが分かります。

(問11) 在宅医療について

(1) あなたは、「在宅医療」について知っていますか？

	今回	前回
知っている	39.4%	—
聞いたことはある	47.1%	—
知らない	13.5%	—

(2) あなたには、健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか？

	今回	前回
かかりつけ医がいる	61.2%	—
かかりつけ医はいないが、行く医療機関は だいたい決まっている	31.5%	—
かかりつけ医や、決まって行く医療機関は ない	7.3%	—

(4) あなた自身が、要介護度が重くなったり、仮に治る見込みがなく死期が迫っている状態となったとき、自宅（子どもの家や兄弟姉妹などの親族の家も含む）で最期まで過ごすことを希望しますか？また、実現可能だと思いますか？

	今回	前回
希望するし、実現できると思う	16.6%	—
希望するが、実現は難しいと思う	52.8%	—
希望しない	19.9%	—
現在、在宅で医療・介護サービスを受けて いる	0.8%	—
わからない	9.7%	—
その他	0.3%	—

(5) (4) で「希望するし、実現できると思う」と答えた方

あなたが、自宅で最期まで過ごすことができると考える理由は何ですか？

(いくつでも)

	今回	前回
介護してくれる家族がいる	86.5%	—
容態が急変した時の対応が分かっている	18.1%	—
経済的な負担が少ない	25.0%	—
往診してくれる医師がいる	7.9%	—
訪問看護・介護体制が整っている	5.0%	—
居住環境が整っている	18.0%	—
相談にのってくれるところがある	7.5%	—
その他	1.8%	—



(6) (4) で「希望するが、実現は難しいと思う」「希望しない」と答えた方  
 あなたが、自宅で過ごすことを希望しない、または過ごすことが難しいと思う理由  
 は何ですか？ (いくつでも)

	今回	前回
介護してくれる家族がない	18.3%	—
	24.9%	
家族に負担がかかる	78.3%	—
	77.5%	
病院に入院したり介護施設に入ったほうが安心できる	51.1%	—
	64.7%	
経済的に負担が大きい	26.9%	—
	16.0%	
往診してくれる医師がない	24.4%	—
	17.0%	
訪問看護・介護体制が整っていない	13.5%	—
	10.5%	
居住環境が整っていない	23.7%	—
	23.6%	
相談にのってくれるところがない	6.3%	—
	2.9%	
その他	1.1%	—
	1.8%	

※各項目上段は、(4) で「希望するが、実現は難しいと思う」と答えた方の割合。  
 下段は、(4) で「希望しない」と答えた方の割合。

➡ 上記(1)～(6)は、**在宅医療**について問う項目です。

(4) で「希望するが、実現は難しいと思う」と答えた方の家族構成を見たところ、39.0%が「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」です。続いて、「その他」「息子・娘との2世帯」「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」となっています。

また、(4) で「希望しない」と答えた方の家族構成を見たところ、36.1%が「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」です。続いて、「1人暮らし」「その他」「息子・娘との2世帯」となっています。

(問12) 介護保険制度や高齢者福祉サービスについて

(1) あなたは、社会保障や行政などの情報を何によって入手していますか？  
(いくつでも)

	今回	前回
テレビ・ラジオ	71.1%	71.8%
インターネット	9.9%	8.0%
新聞・雑誌	55.4%	61.2%
広報「川越」	73.0%	68.4%
市のホームページ	8.5%	5.6%
パンフレット・チラシ	10.8%	12.3%
友人・知人・家族	29.2%	29.8%
その他	1.3%	2.7%

～保健・福祉等実態調査より～

◎健康について

(問7) 現在のあなたの健康状態はいかがですか？

	今回	前回
とてもよい	9.9%	15.9%
まあよい	72.7%	73.6%
あまりよくない	16.0%	8.7%
よくない	1.4%	1.8%

➡上記(問7)は、**主観的健康観**を問う項目です。

「あまりよくない」「よくない」と答えた方の割合を合わせると、17.4%となり、40～64歳の世代においても、体調が良くない方が一定割合いることが分かります。

(問13) あなたが普段、健康を維持するために行っていることは何ですか？

(あてはまるものすべてに○)

	今回	前回
できるだけ身体を動かす	53.8%	60.1%
できるだけ頭をつかう	21.7%	22.7%
食事など、栄養のバランスに気をつける	51.8%	54.0%
規則正しい生活をする	43.0%	46.3%
睡眠を十分とる	51.7%	44.5%
定期的に医師の判断を受ける(健康診断等)	32.4%	35.4%
歯の管理を大切にしている(歯科検診等)	28.4%	27.5%
あてはまるものはない	7.0%	3.9%

(問14) あなたは、ご自身の生活習慣（食事・運動など）についてどのように考えていますか？

	今回	前回
生活習慣に特に問題があるとは思わない	26.6%	29.3%
生活習慣の改善が必要だとは思いますが、生活習慣を変えようとは思わない	9.7%	12.1%
生活習慣の改善が必要だと思いが、生活習慣を変えることができない	40.0%	33.2%
生活習慣の改善が必要だと思い、1か月以内に具体的に取り組みたいと考えている	6.3%	4.0%
生活習慣の改善が必要だと思い、すでに取り組み・行動を始めている	15.2%	20.1%
自分の生活習慣については関心がない	2.2%	1.2%

(問15) ご自身の健康維持等のために知りたい情報はありますか？

(あてはまるものすべてに○)

	今回	前回
がんや生活習慣病などの予防	33.6%	32.3%
メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）について	22.0%	20.1%
望ましい食生活	22.9%	20.3%
運動・スポーツの方法	24.1%	22.0%
健（検）診の内容や受け方について	10.2%	8.8%
寝たきりの予防	13.0%	13.0%
認知症の予防	27.6%	29.8%
歯の健康（口の中の健康）	16.9%	15.3%
こころの健康（ストレス、不眠など）	28.5%	22.0%
その他	1.7%	1.0%
特にない	22.4%	24.6%

➡上記（問13）～（問15）は、**健康づくりの取組**を問う項目です。

（問14）で、「生活習慣の改善が必要だとは思いますが、生活習慣を変えようと思わない」または「生活習慣の改善が必要だと思いが、生活習慣を変えることができない」と答えた改善の必要性を感じているが取り組む意欲に結びついていない方が、約半数の割合でいることが分かります。

また、（問15）「特にない」と答えた方のうち、（問13）「あてはまるものはない」と答えた方の割合は、9.6%です。知りたい情報が「特にない」と答えた方の多くは（問13）において何らか健康を維持するために行っているおり、自身で情報を得ていることが考えられます。

◎介護予防について

(問34) あなたは、寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならないよう、介護予防に取り組んでいますか？

	今回	前回
取り組んでいる	30.4%	—
取り組んでいない	69.6%	—

(問35) (問34) で「取り組んでいない」と答えた方

あなたが介護予防に取り組んでいない理由を教えてください。

(○は3つまで)

	今回	前回
健康状態が良いため	34.0%	—
体力が落ちてきてから取り組みたい	9.2%	—
もう少し歳をとってから取り組みたい	39.8%	—
きっかけがあれば取り組みたい	24.8%	—
興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない	29.1%	—
興味・関心がない	8.2%	—
その他	4.1%	—

➡上記(問34)～(問35)は、介護予防の取組を問う項目です。

(問35)で「健康状態が良いため」と答えた方のうち、問7で自身の健康状態を「とてもよい」または「まあよい」と答えた方の割合は、97.1%です。

また、(問34)で「取り組んでいない」と答えた方のうち、(問35)で、「きっかけがあれば取り組みたい」「興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない」と答えた取り組む意欲がある方の割合は、46.5%です。

～保健・福祉等実態調査(介護保険認定者調査)より～

◎健康について

(問16)現在のあなたの健康状態はいかがですか？

	今回	前回
とてもよい	2.5%	2.8%
まあよい	52.1%	48.8%
あまりよくない	34.7%	36.1%
よくない	10.7%	12.3%

➡主観的健康観を問う項目です。

「とてもよい」または「まあよい」と答えた方の割合は、51.6%⇒54.6%となっています。

◎在宅医療について

(問48) あなたは、「在宅医療」について知っていますか？

	今回	前回
知っている	36.5%	—
聞いたことはある	44.7%	—
知らない	18.8%	—

(問49) あなたには、健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか？

	今回	前回
かかりつけ医がいる	68.6%	—
かかりつけ医はいないが、行く医療機関は だいたい決まっている	28.4%	—
かかりつけ医や、決まって行く医療機関は ない	3.0%	—

(問51) あなた自身が、要介護度が重くなったり、仮に治る見込みがなく死期が迫っている状態となったとき、自宅（子どもの家や兄弟姉妹などの親族の家も含む）で最期まで過ごすことを希望しますか？また実現可能だと思いますか？

	今回	前回
希望するし、実現できると思う	18.2%	—
希望するが、実現は難しいと思う	50.9%	—
希望しない	12.6%	—
現在、在宅で医療・介護サービスを受けて いる	4.8%	—
わからない	12.3%	—
その他	1.2%	—

(問52) (問51) で「希望するし、実現できると思う」と答えた方  
あなたが、自宅で最期まで過ごすことができると考える理由は何ですか？  
(あてはまるものすべてに○)

	今回	前回
介護してくれる家族がいる	88.6%	—
容態が急変した時の対応が分かっている	25.1%	—
経済的な負担が少ない	25.7%	—
往診してくれる医師がいる	20.0%	—
訪問看護・介護体制が整っている	13.7%	—
居住環境が整っている	28.6%	—
相談にのってくれるところがある	17.1%	—
その他	0.6%	—

(問53) (問51) で「希望するが、実現は難しいと思う」「希望しない」と答えた方  
 あなたが、自宅で過ごすことを希望しない、または過ごすことが難しいと思う理由  
 は何ですか？ (あてはまるものすべてに○)

	今回	前回
介護してくれる家族がない	21.3%	—
	28.2%	
家族に負担がかかる	71.6%	—
	66.1%	
病院に入院したり介護施設に入ったほうが安心できる	50.9%	—
	63.7%	
経済的に負担が大きい	23.5%	—
	15.3%	
往診してくれる医師がない	20.9%	—
	16.9%	
訪問看護・介護体制が整っていない	12.7%	—
	10.5%	
居住環境が整っていない	15.5%	—
	16.9%	
相談にのってくれるところがない	6.6%	—
	4.8%	
その他	3.0%	—
	3.2%	

※各項目上段は、(問51) で「希望するが、実現は難しいと思う」と答えた方の割合。下段は、(4) で「希望しない」と答えた方の割合。

➡ 上記(問48)～(問53)は、**在宅医療**について問う項目です。

(問51) で「希望するが、実現は難しいと思う」と答えた方の家族構成を見たところ、30.8%が「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」です。続いて、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「1人暮らし」となっています。

また、(問51) で「希望しない」と答えた方の家族構成を見たところ、29.0%が「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」です。続いて、「1人暮らし」「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」となっています。

(問53) において、「家族に負担がかかる」と答えた方が多く見られます。

◎介護保険制度や高齢者福祉サービスについて

◆あなたは、高齢者の身近な相談窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか？

	今回		
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	保健・福祉等実態調査	保健・福祉等実態調査（認定者）
知っている	56.0%	29.9%	70.0%
知らない	44.0%	70.1%	30.0%

◆「介護保険制度」全体をよりよくするために、市が力を入れるべきことは次のうちどれだと思いますか？

（○は3つまで）

	今回		
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	保健・福祉等実態調査	保健・福祉等実態調査（認定者）
サービス事業所の質を高めること	26.6%	19.9%	26.2%
ケアマネジャーの質を高めること	16.1%	15.7%	15.1%
介護人材を育成すること	29.5%	35.8%	32.3%
特別養護老人ホームなどの介護施設を増やすこと	39.9%	31.8%	36.8%
利用者の費用負担を軽減すること	39.1%	46.3%	39.2%
身近な地域でサービスが受けられる拠点を増やすこと	32.5%	28.9%	21.9%
家族介護の負担を軽減するデイサービスやショートステイなどのサービスを充実すること	33.2%	33.3%	31.2%
介護保険制度を使いやすいものにする	28.2%	37.0%	22.6%
その他	1.9%	5.1%	2.7%
特になし	3.8%	1.6%	5.9%

➡どの調査結果においても、「利用者の費用負担を軽減すること」と要望する意見が多く見られました。

◆今後、本市が取り組むべき高齢者施策として、次のうちどれを優先して充実すべきだとお考えですか？

(○は3つまで)

	今回		
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	保健・福祉等実態調査	保健・福祉等実態調査(認定者)
介護予防に関する取組の充実	27.3%	20.1%	23.5%
地域・近隣の支えあい活動など、地域全体で介護を支援する基盤づくり	20.5%	18.6%	20.2%
地域で交流の場や生きがいづくりの場の充実	15.7%	11.3%	14.3%
高齢者の就労対策の充実	9.9%	29.5%	7.5%
外出しやすいまちづくり	25.4%	18.8%	29.8%
健康の増進、趣味や教養向上などのプログラムの充実	10.3%	9.0%	7.5%
ボランティアなど地域活動参加の促進や支援	3.6%	6.1%	3.8%
身近なところで相談が行える相談窓口の充実	40.2%	33.9%	30.3%
高齢者の住宅施策を充実すること	9.5%	14.4%	11.2%
認知症高齢者への支援を充実すること	14.5%	15.5%	17.6%
家族介護者の支援策を充実すること	32.5%	43.9%	43.5%
地域包括支援センターを充実すること	15.7%	9.9%	12.3%
健康診査・がん検診などの保健医療サービスの充実	13.6%	14.5%	11.2%
保健・医療・福祉に関する情報提供や案内の充実	14.6%	15.4%	15.8%
その他	1.2%	3.1%	2.8%

➡どの調査においても、「家族介護者の支援策を充実すること」や「身近なところで相談が行える相談窓口の充実」を要望する意見が多く見られました。また、65歳以上の高齢者の方の意見では、「外出しやすいまちづくり」を要望する声も多く見られています。